

## ネイティブヒトアスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ

Cat. No. NATE-0950

Lot. No. (See product label)

## はじめに

□明 ASTは、肝臓、心臓、筋肉、腎臓、脳など、体の多くの組織に存在します。これらの臓器や組

織のいずれかが病気や怪我の影響を受けると、ASTは血流に放出されます。これは、ASTが ALT(アラニンアミノトランスフェラーゼとしても知られ、ほぼ完全に肝臓に存在する別のタ

イプの酵素)のように肝臓の損傷の特異的な指標ではないことを意味します。

用途 診断コントロール; キャリブレーターと標準; 免疫測定; 臨床化学; テスト/アッセイバリデー

ション; ライフサイエンス; ELISA; ブロッティング; 特性評価

*別名* アスパラギン酸トランスアミナーゼ; グルタミン酸オキサロ酢酸; AST; GOT; Sgot; AspAT;

ASAT; AAT; 血清グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ

## 製品情報

**種** 人間

由来

人間の心臓

**形態** 凍結乾燥された

**EC**番号 EC 2.6.1.1

*CAS*登□番号 9000-97-9

分子量 約92,000

**純度** 精製された(コントロールグレード)

活性 > 5 U/mg

**混入物** ALT/GPT: < 2% CPK: < 5% LDH: < 1% 注: カスタム精製が可能です

単位定義 1ユニットは、37°CおよびpH 7.8で、1分あたり1マイクロモルのL-アスパラギン酸を $\alpha$ -ケト

グルタル酸にトランスアミネーションし、L-グルタミン酸とオキサロ酢酸を形成します。結合

反 $\square$ によって生成された1等モルのNADとして340 nmで測定されます。

## 保管・発送情報

**保存方法** -20°Cで保管してください

安定性 2年